

大阪市がん検診をご受診の皆様にご提案

公的な助成制度を利用して人間ドックや生活習慣病健診をご受診いただけます。

※但し、以下の健診を受診すると大阪市がん検診は受けることができません。

■ 生活習慣病健診

○対象者：協会けんぽの被保険者本人
(35歳～74歳の方)

○料 金：自己負担 7,038円

○検査項目：診察、身体計測、血圧測定、尿検査、
便潜血反応検査、血液検査、心電図検査、
胸部レントゲン検査、胃部レントゲン検査

※上記健診に追加して受診できる検査

(年齢条件を満たした方で別途追加ご負担有り)

尿検査・血液検査(追加項目)、眼底検査、肺機能検査、
腹部超音波検査、乳がん検診、子宮がん検診、
肝炎ウイルス検査

※さらに追加料金で当院の人間ドックを受診いただけます。

■ 国保ドック

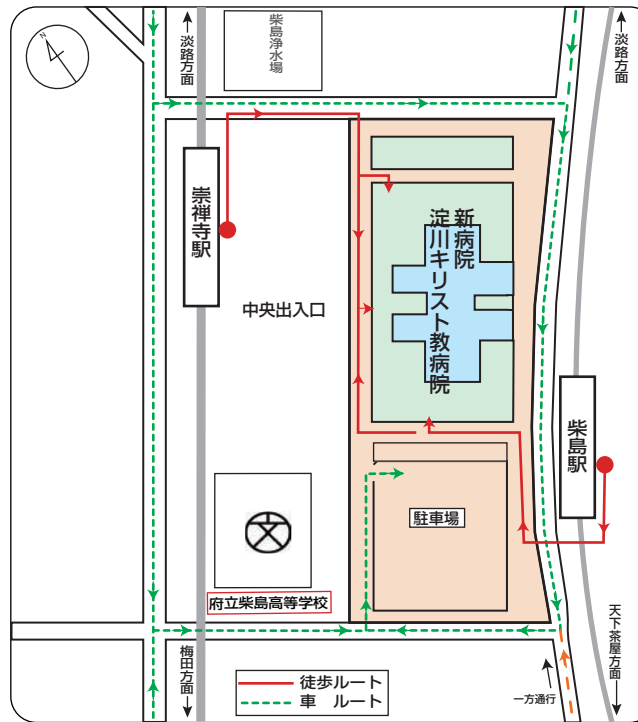
○対象者：大阪市国民健康保険加入者
(30歳～39歳は全員、40歳～74歳は
特定健康診査受診券をお持ちの方)

○料 金：30歳～39歳は15,000円
40歳～74歳の該当者は11,000円
昭和45年生まれの方は無料

○検査項目：診察、身体計測、血圧測定、尿検査、
便潜血反応検査、血液検査、心電図検査、
胸部レントゲン検査、胃部レントゲン検査、
眼底検査、眼圧検査、呼吸機能検査

※上記健診に追加して受診できる検査(別途追加ご負担有り)
乳がん検診、子宮がん検診、その他健康管理増進センターで
行っているオプション検査

アクセス



阪急「崇禪寺」駅から・・・・・・・・徒歩3分
阪急「柴島」駅から・・・・・・・・徒歩3分
JR「新大阪駅東口」からバスで・・・・約10分
JR「新大阪」駅から車・タクシーで・・・・約7分

ご予約・お問合せ

06-6324-6530

平日/8:30~17:00 土/8:30~12:00
(日・祝日は休業させていただきます。)

がん

 は早期発見・治療が大切です。

受けよう! がん検診

大阪府は他府県に比べて受診率が低いのが現状です。
淀川キリスト教病院は、地域のみなさまのがん検診受診率UPを目指し、健康&長生きのお手伝いをさせていただきます!



宗教法人 在日本南プロテスタントミッション
淀川キリスト教病院
Yodogawa Christian Hospital
全人医療

胃がん

2013年死因
男性第2位 女性第3位

2011年がんと診断された人数
男性第1位 女性第3位

がんの中で、胃がんの患者さんが一番多くを占めています。無症状のうちに検診を受診し、早期のうちに治療すれば治癒も可能です。

対象者	40歳以上
受診間隔	年に1回
検査内容	問診・胃X線検査 (バリウム)

次に該当する方はこの検診の対象となりません。

- ①ご加入の医療保険や会社等で同等の検診を受ける機会のある方
- ②今年度中に同等の検診(自費で受診した検診)を会社や病院で受けた方
- ③今年度中に同等の検診を他の自治体で受けた方
- ④検診部位の病気で治療中・経過観察中の方
- ⑤自覚症状のある方

④と⑤は、状況に応じて適切な検査方法により胃の状態をみる必要がありますので、専門の医療機関で診察を受けてください。

なお、対象外の方が受診されますと、全額自己負担となることがあります。

<検査について>
この検診では、バリウムを服用し胃部エックス線撮影を行います。
※妊娠されている方、妊娠している可能性がある方、及び、これまでにバリウムによる検査を受診されて、ショック・アナフィラキシー等の症状があった方は受診できません。

※ショック・アナフィラキシー等の症状
気分が悪い、顔面蒼白、血圧低下、チアノーゼ、意識消失、じんましん、喉頭浮腫(喉が詰まったように感じる)、呼吸困難(息苦しい、息がしにくい)等

大腸がん

2013年死因
男性第3位 女性第1位

2011年がんと診断された人数
男性第4位 女性第2位

大腸がんは早期に発見して治療すれば治癒も可能です。大腸がんの死亡数は食の欧米化の影響が増加傾向にあります。

対象者	40歳以上
受診間隔	年に1回
検査内容	問診・便潜血検査

次に該当する方はこの検診の対象となりません。
(ただし、クーポン券持参の場合は、①、②を除く)

- ①ご加入の医療保険や会社等で同等の検診を受ける機会のある方
- ②今年度中に同等の検診(自費で受診した検診)を会社や病院で受けた方
- ③今年度中に同等の検診を他の自治体で受けた方
- ④検診部位の病気で治療中・経過観察中の方
- ⑤自覚症状のある方

④と⑤は、状況に応じて適切な検査方法により大腸の状態をみる必要がありますので、専門の医療機関で診察を受けてください。

なお、対象外の方が受診されますと、全額自己負担となることがあります。

<検査について>
この検診では、免疫便潜血検査2日法により、便の中に血液成分があるかどうかを調べます。

肺がん

2013年死因
男性第1位 女性第2位

2011年がんと診断された人数
男性第3位 女性第4位

肺がんは、日本のがんによる死亡数のトップになっています。無症状のうちに検診を受診しましょう。

対象者	40歳以上
受診間隔	年に1回
検査内容	問診・肺X線検査 (条件により喀痰検査)

次に該当する方はこの検診の対象となりません。

- ①ご加入の医療保険や会社等で同等の検診を受ける機会のある方
- ②今年度中に同等の検診(自費で受診した検診)を会社や病院で受けた方
- ③今年度中に同等の検診を他の自治体で受けた方
- ④検診部位の病気で治療中・経過観察中の方
- ⑤自覚症状のある方
- ⑥6か月以内に血痰(血のまじった痰)のあった方

④～⑥は、状況に応じて適切な検査方法により肺の状態をみる必要がありますので、専門の医療機関で診察を受けてください。

なお、対象外の方が受診されますと、全額自己負担となることがあります。

<検査について>
この検診では、胸部エックス線撮影を行います。ハイリスクの方には喀痰検査をあわせて実施します。
◎妊娠されている方、妊娠している可能性がある方は受診できません。

※ハイリスクの方は次のとおりです。
50歳以上の方で、喫煙指数(1日のたばこ本数×たばこを吸った年数)が、600以上の方

まずはお電話ください。
TEL 06-6324-6530

①予約日時をお伝えします。
②ご自宅へ資料を郵送します。

検査後、2週間前後で、
ご自宅へ結果を郵送します。